

毎日新聞 平成24年10月7日

中山商事(株)

雑記帳



◇元将棋女流アマ名人、石内奈々絵さん(28)が営業職を経て、福井市の紙加工メーカーの社員に転身。知育教材の開発を任せられ、

「きょうりゅう将棋」を考案した＝写真。

◇従来は廃棄していた紙の端材を利用し、3×4四方の駒にティラノサウルス(王将)や翼竜プテラノドン(飛車)などを描いた。順番に駒を重ねる「きょうりゅうタワー」などの遊び方も提案した。

◇孫とのコミュニケーションを求める年配世代に受け、販売は好調。7歳から始めた将棋で培った想像力と先読みする力で、これからの時代の波を捉え続ける。【橘建吾、写真も】